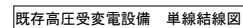




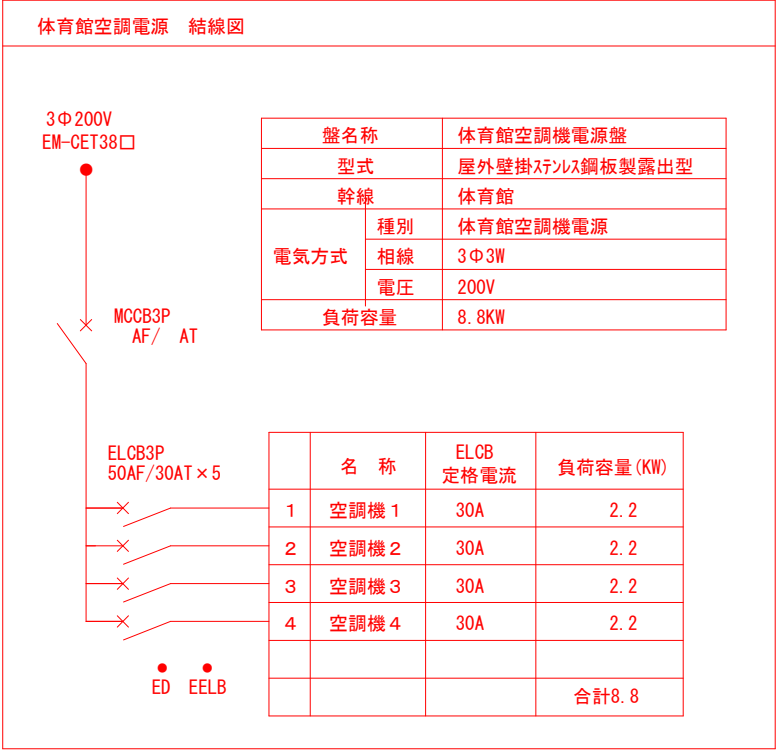


1. 工事関係者以外が作業足場内に立ち入ることがないように現場管理の中で必要な措置を行う事。
2. 騒音・埃の飛散等が発生しない様に充分な対策を行う事。
3. 生徒・学校関係者・通行人には充分注意し、安全性を確保した上で作業を行う事。
4. 学校内での工事車両は徐行通行とし、経路は学校側と調整する事。
5. 資材搬出入の予定は、学校管理者と随時調整を行い承諾を得る事。
6. 作業員等の利用車両について、駐車場所は学校と協議した位置とする事。
7. 資材・廃材置場について、学校側と調整し学校活動に支障がない場所とする事。
8. 既存施設を破損しない様に細心の注意を払い工事を行う事。
9. 万一破損した場合は、請負者の責任に於いて修復する事。
10. 工事工程の詳細は、学校行事を最優先とし、学校側と密に調整を行い了承を得る事。
11. 本工事に伴う仮設計画は、事前に計画書を作成し、学校管理者に説明を行い承諾を得る事。
12. トイレ等は、学校側と協議し利用場所を決定する事。
13. 作業員の休憩場所は、学校側と協議し位置を決定する事。





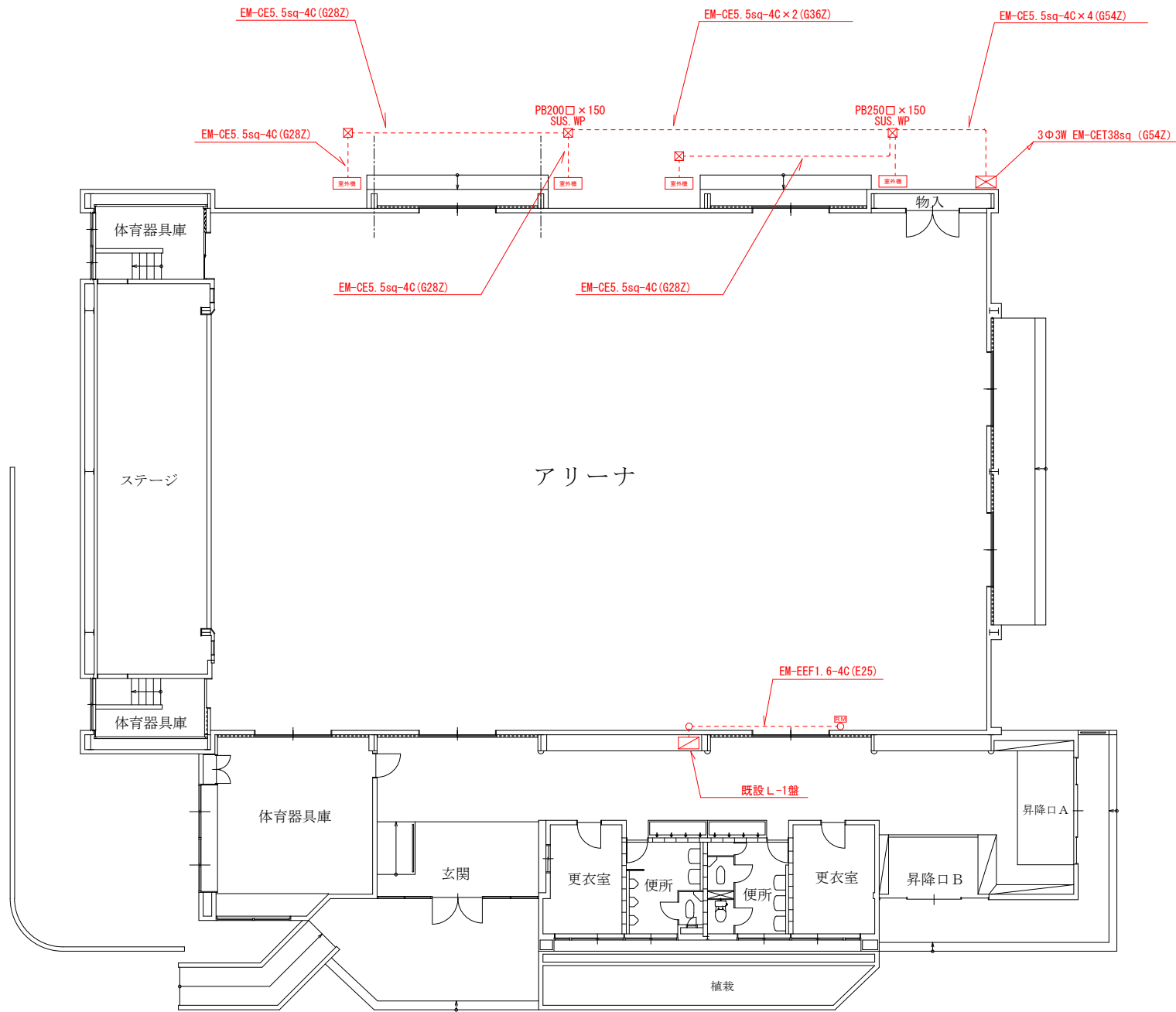
藤枝市役所教育部教育政策課 静岡県藤枝市岡出山 1 丁目 1 1 - 1	建設工事名 葉梨西北小学校外 1 校体育館空調設備設置工事	図面名 葉梨西北小学校 配置図（体育館）	縮尺	A3:1/200	図面番号 E-04
			日付		

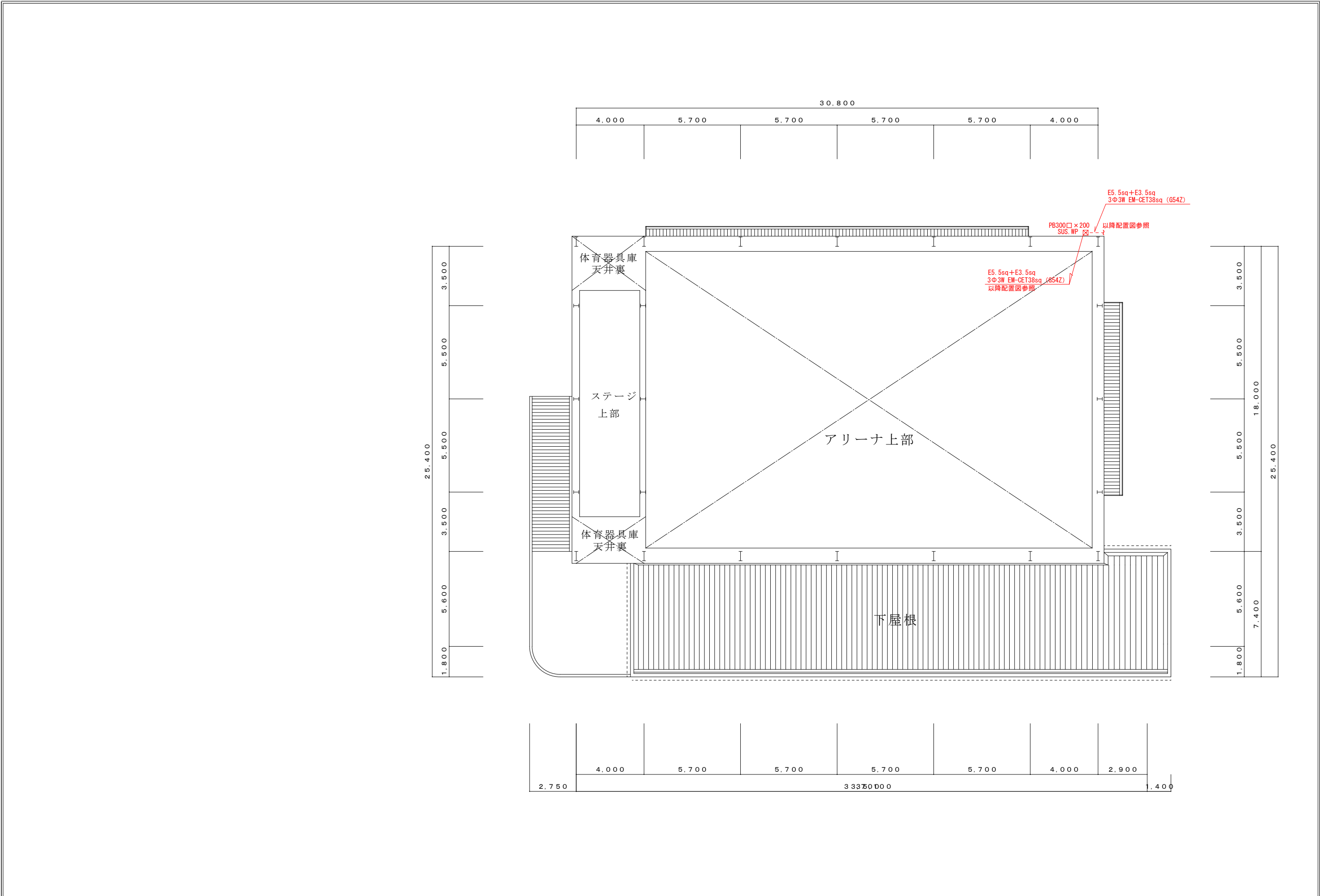


凡例

記号	名称	備考
□	電灯分電盤	
⊠	体育館空調電源盤	屋外壁掛ステンレス鋼板製露出型
⊠	ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾞﾂ	図示なき場合は
		150□×100とする
		WP:SUS製防水型
Ⓜ	リモコン操作盤	屋内壁掛露出型（鍵付き）
○	丸型露出ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾞﾂ	
○	電柱	

1. 図示なき場合は露出配管とする
2. 防火区画を渡る場合は貫通処理を行うこと
3. ｺﾞﾁﾞ抜きを行う場合は、鉄筋探査を行うこと
4. 体育館外壁に動力盤を新設する





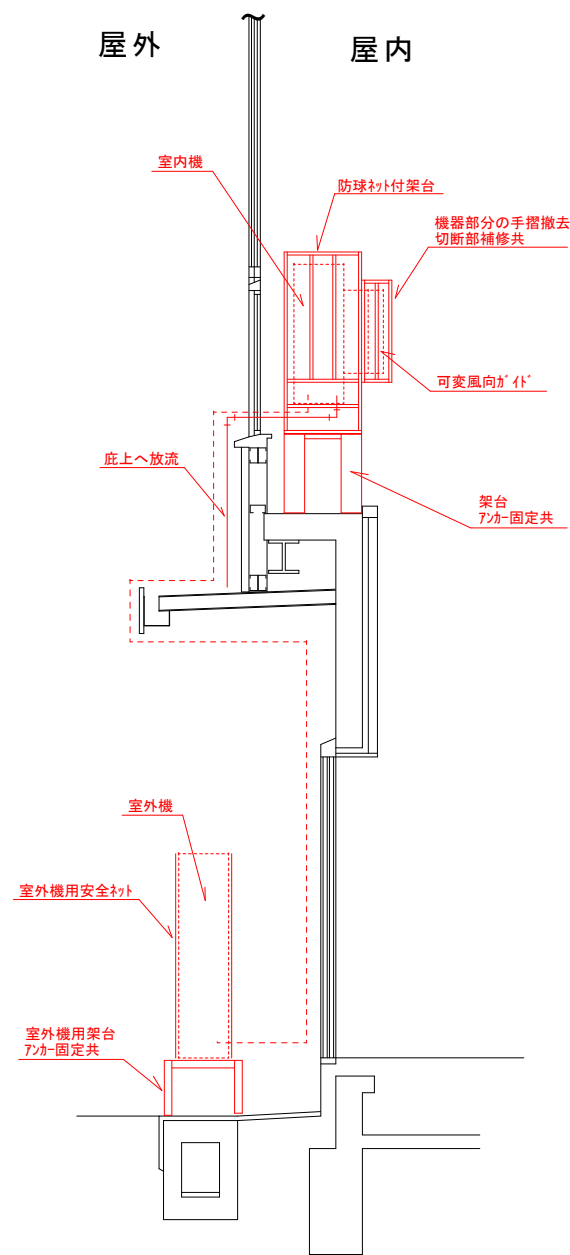
藤枝市役所教育部教育政策課 静岡県藤枝市岡出山 1 丁目 1 1 - 1	建設工事名 葉梨西北小学校外 1 校体育館空調設備設置工事	図面名 葉梨西北小学校 平面図（1 階上部）	縮尺	A3:1/200	図面番号 E-06
			日付		



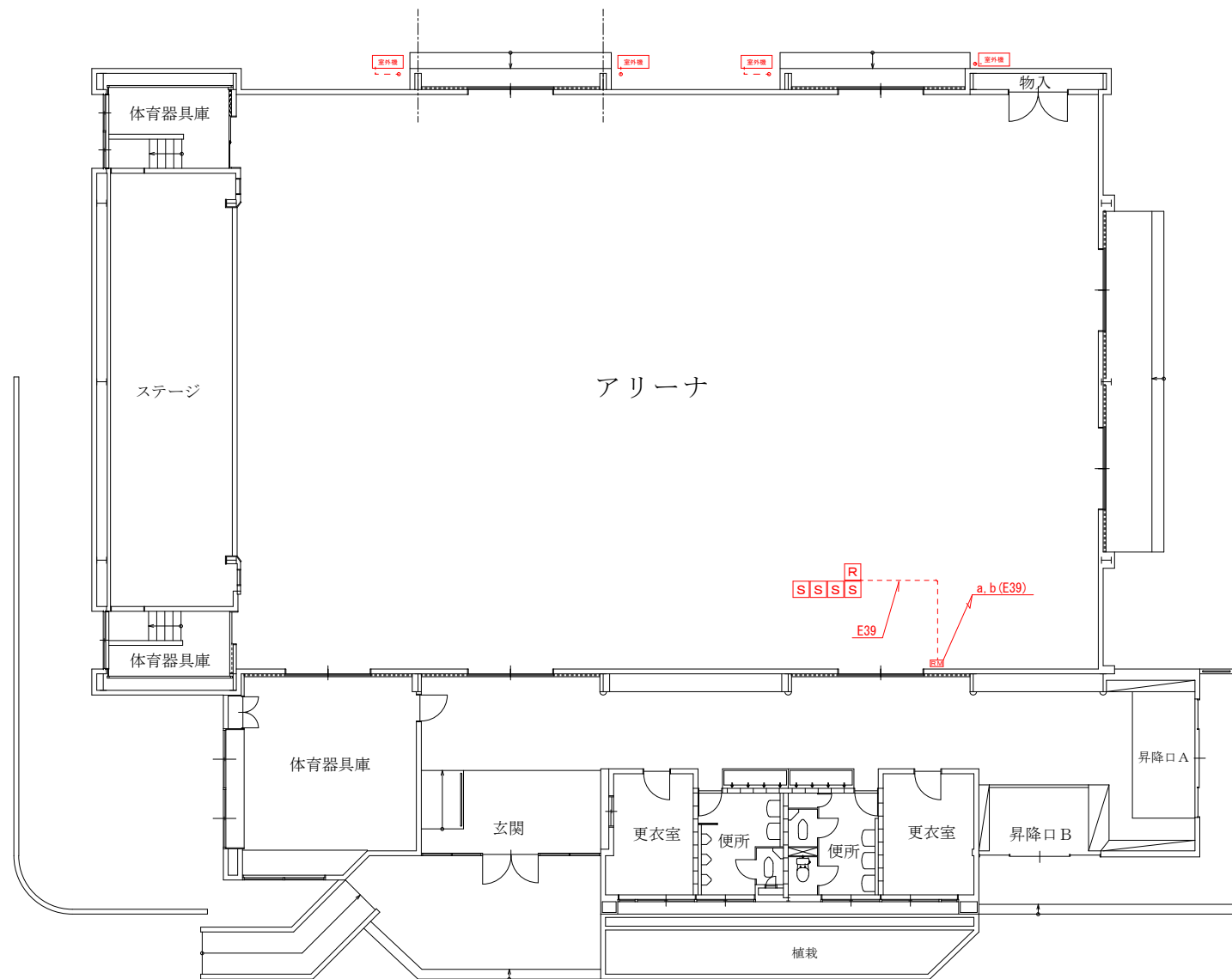


[illegible]

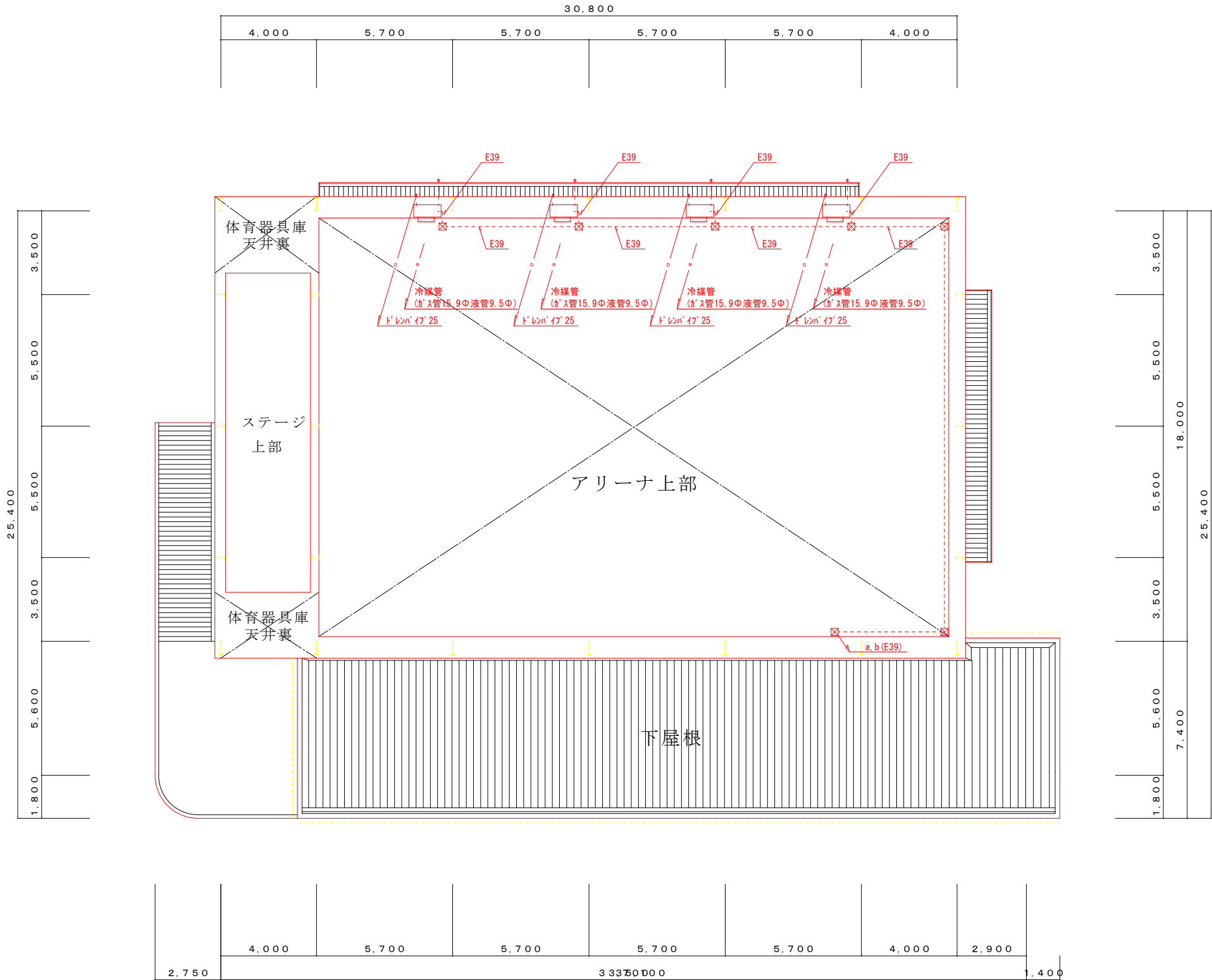
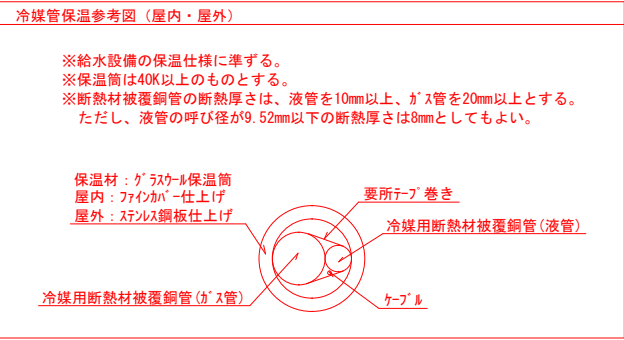
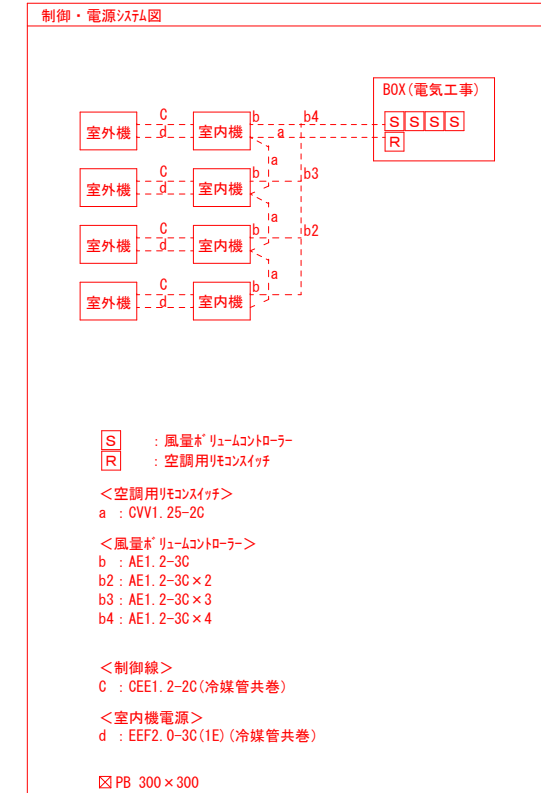




部分断面 S=1/50

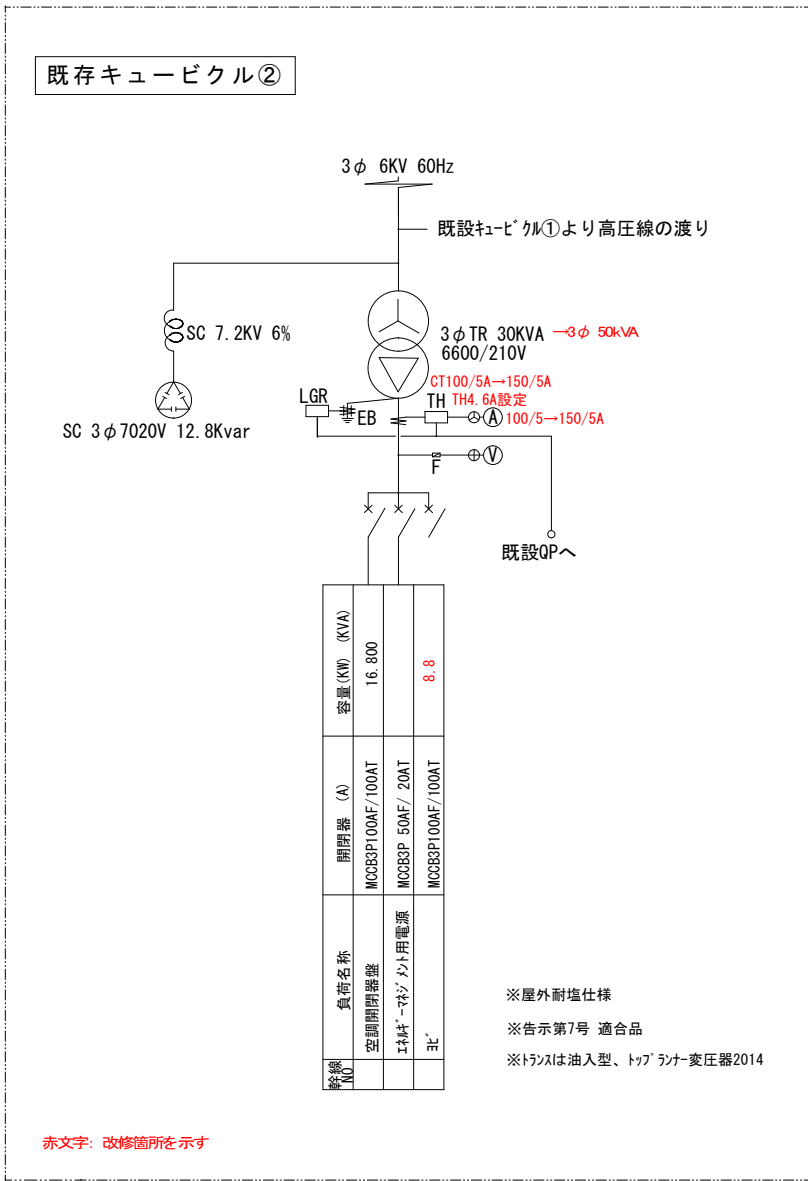


機器表			
記号	名称	仕様	台数
AC-1	空冷ヒートポンプエアコン	参考型番KBHP-GP112-S3	4
		型式：大風量スプリットエアコン	
		冷房能力：10.0Kw（定格）	
		冷房消費電力：2.01Kw（定格）	
		暖房能力：11.2Kw（定格）	
		暖房消費電力：2.2Kw（定格）	
		風量：83m3/min	
		外形寸法：室内機H920×W950×D330(+195)	
		：室外機H1350×W950×D330(+73)	
		製品質量：室内機52Kg	
		：室内機90Kg	
		相・電圧：3Φ・200V	
		多機能ワイヤードリモコン、風量制御ユニット	
		可変風量ガイド、ドレンパン(ドレンサケット)	
		スリム型防球ネット、フィルタユニット	



[illegible]

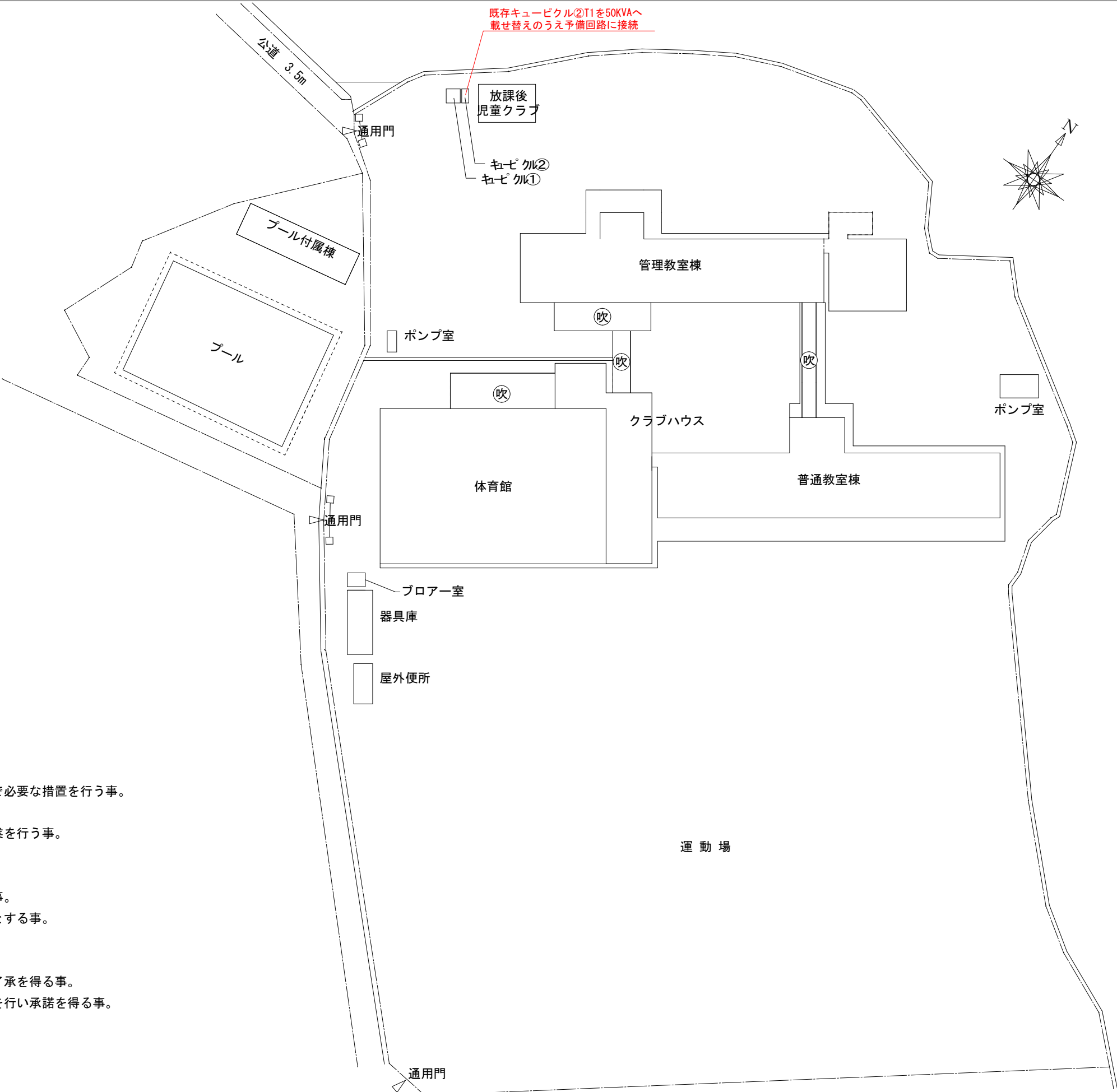
電 気 設 備 工 事 特 記 仕 様 書		
25 照 度 測 定	照明器具を新設、改修した部屋の照度 ※測定する          ・測定しない 測定箇所等は監督職員の指示による	
26 建 築 材 料 等	本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の (1) から (4) を満たすものとする。 (1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗料は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料を使用する。 (2) 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 (3) 接着材は、可塑剤（フタル酸ジ－n－ブチル及びフタル酸ジ－2－エチルヘキシル等を含むしない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。 (4) (1) の材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。	
27 化 学 物 質 の 濃 度 測 定	・ 要          ※ 不要 測定時期、測定対象化学物質、測定方法、測定対象室、測定箇所数等については、監督職員の指示による。	
⑳ 設 備 機 器 容 量	本工事及び関連工事において設備機器容量等が相違する場合は、関連する設備の施工及び機器製作前に監督職員と協議し、指示を受けること。	
撤 去 工 事	1 撤	



既存高圧受変電設備 単線結線図

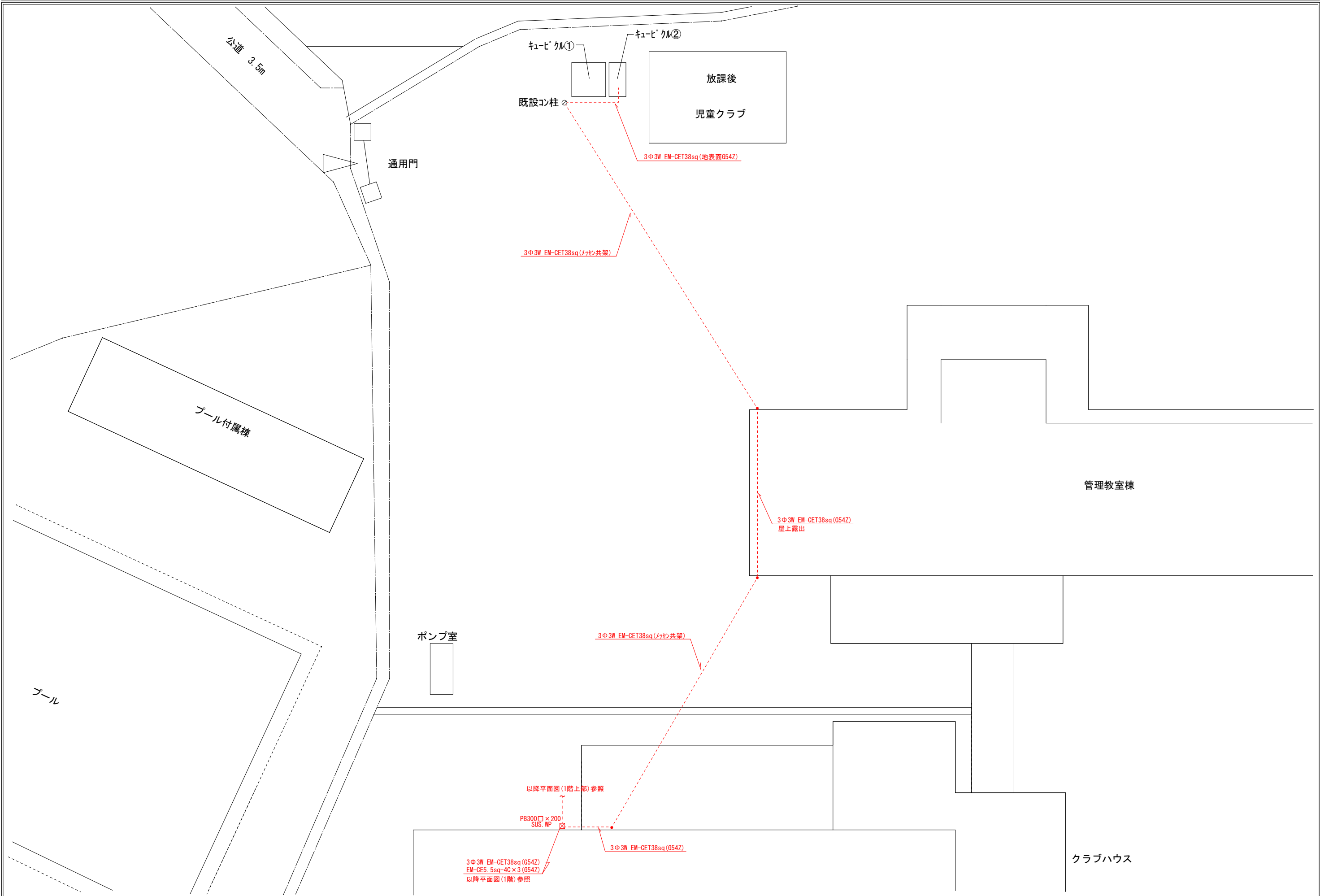
<特記事項>

1. 工事関係者以外が作業足場内に立ち入ることがないよう現場管理の中で必要な措置を行う事。
2. 騒音・埃の飛散等が発生しない様に充分な対策を行う事。
3. 生徒・学校関係者・通行人には充分注意し、安全性を確保した上で作業を行う事。
4. 学校内での工事車両は徐行通行とし、経路は学校側と調整する事。
5. 資材搬出入の予定は、学校管理者と随時調整を行い承諾を得る事。
6. 作業員等の利用車両について、駐車場所は学校と協議した位置とする事。
7. 資材・廃材置場について、学校側と調整し学校活動に支障がない場所とする事。
8. 既存施設を破損しない様に細心の注意を払い工事を行う事。
9. 万一破損した場合は、請負者の責任に於いて修復する事。
10. 工事工程の詳細は、学校行事を最優先とし、学校側と密に調整を行い了承を得る事。
11. 本工事に伴う仮設計画は、事前に計画書を作成し、学校管理者に説明を行い承諾を得る事。
12. トイレ等は、学校側と協議し利用場所を決定する事。
13. 作業員の休憩場所は、学校側と協議し位置を決定する事。

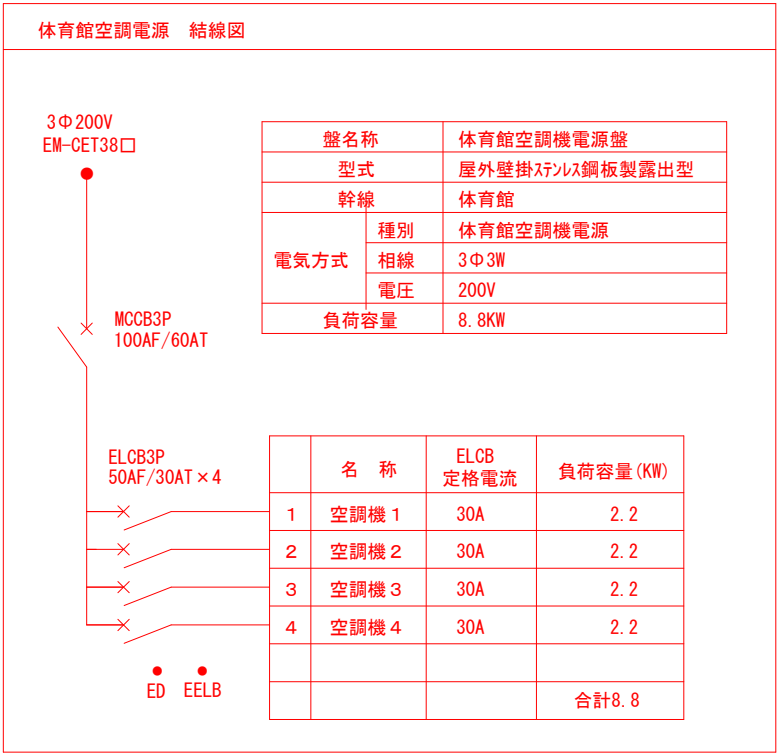


<配置図>

藤枝市役所教育部教育政策課 静岡県藤枝市岡出山1丁目11-1	建設工事名 葉梨西北小学校外1校体育館空調設備設置工事	図面名 朝比奈第一小学校 全体配置図・単線結線図	縮尺	1/600	図面番号 E-03
			日付		



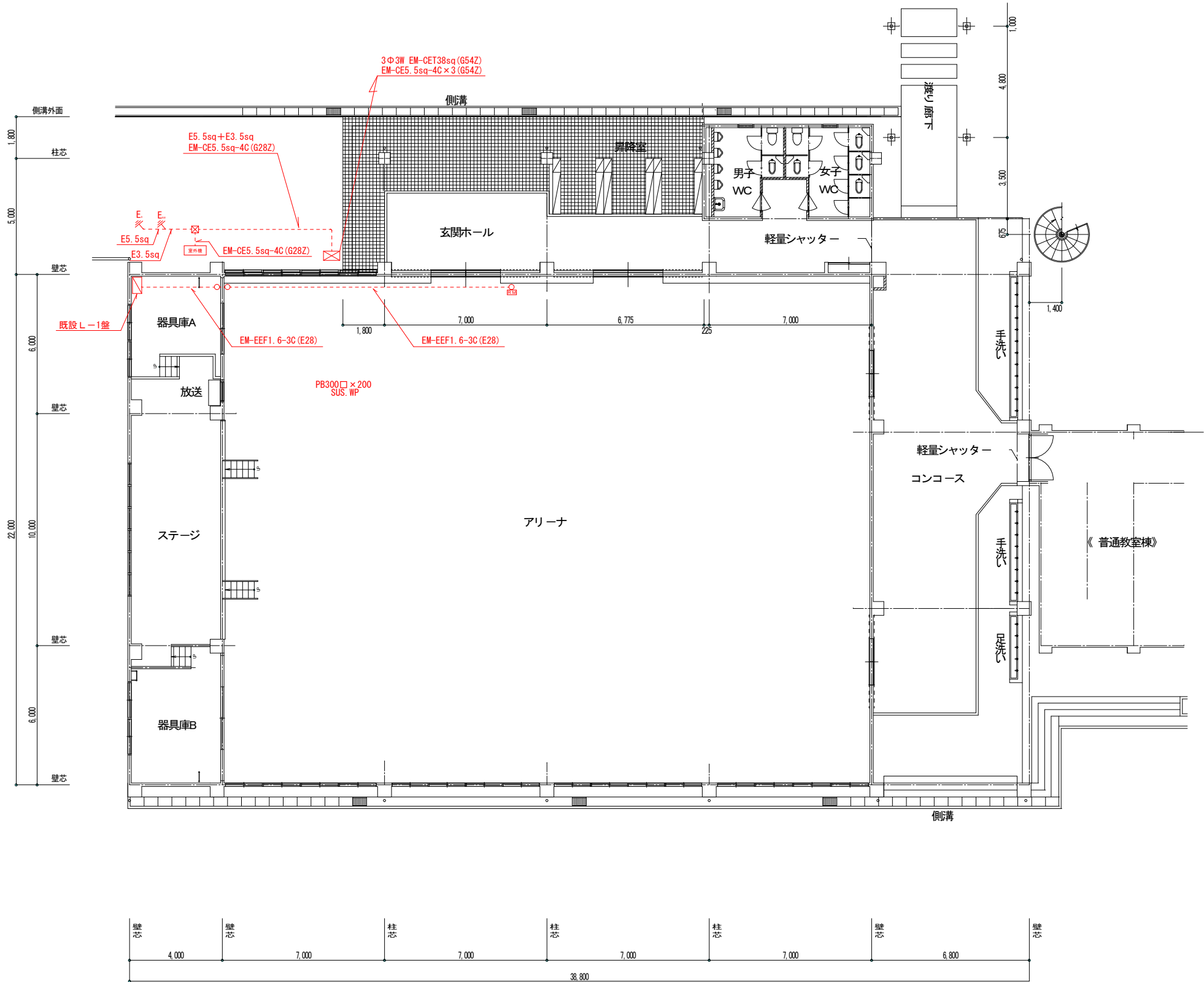
藤枝市役所教育部教育政策課 静岡県藤枝市岡出山 1 丁目 1 1 - 1	建設工事名 葉梨西北小学校外 1 校体育館空調設備設置工事	図面名 朝比奈第一小学校 配置図 (体育館)	縮尺	A3:1/200	図面番号 E-04
			日付		



凡例

記号	名称	備考
□	電灯分電盤	
⊠	体育館空調電源盤	屋外壁掛ステンレス鋼板製露出型
⊞	プルボックス	図示なき場合は 150□×100とする
		WP:SUS製防水型
⊞	リモコン操作盤	屋内壁掛露出型（鍵付き）
○	丸型露出ボックス	
⊙	電柱	

1. 図示なき場合は露出配管とする
2. 防火区画を渡る場合は貫通処理を行うこと
3. 叩抜きを行う場合は、鉄筋探査を行うこと
4. 体育館外壁に動力盤を新設する









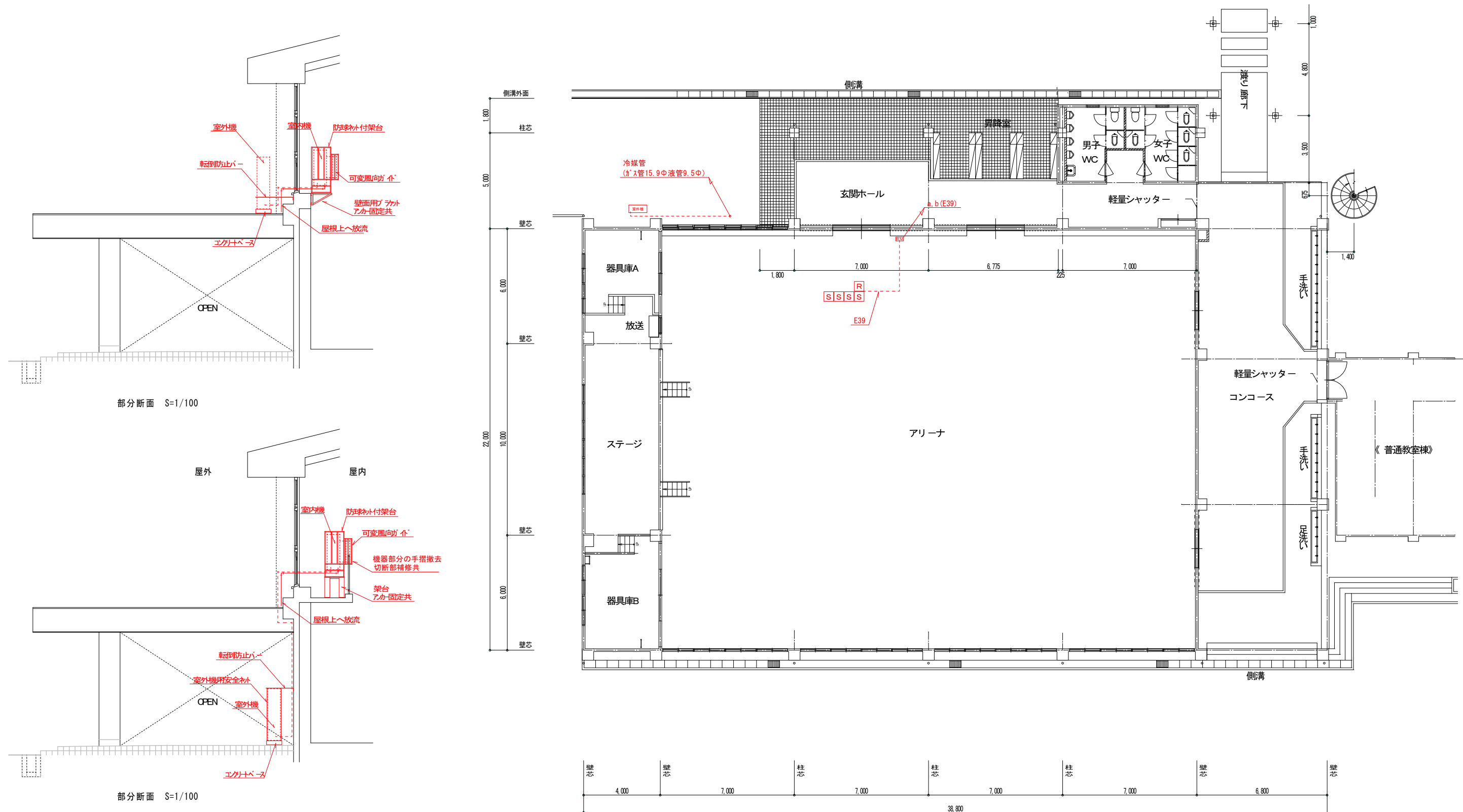
機 械 設 備 工 事 特 記 仕 様 書											
① 機 器 類 の 落 下 防 止 措 置		機器類の落下及び転倒の防止措置を適切に行うこと。 吊り機器類の振れ止めは、「防災拠点等における設備地震対策ガイドライン（静岡県）」による。 吊りボルトの規定長さが0.4m未満の場合は、設置状況に応じ適切な振れ止めを行うこと。 天井カセット型空調屋内機にはパネル落下防止措置を行う。 「防災拠点等における設備地震対策ガイドライン（静岡県）」による パネル落下防止措置を行う。 改修標準仕様書第3編 2. 2. 7「既設ダクトの再利用」による。 ダクト内清掃 ※ 行わない ・ 行う		給 湯 設 備		1 配 管 材 料 ※ 一般配管用ステンレス鋼管 ・ 鋼管（硬質M） ・ 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・ 保温付被覆鋼管（保温14mm以上） 2 配 管 保 温 外 装 屋内露出 ※ 合成樹脂製カバー 屋外露出 ・ 合成樹脂製カバー ※ ステンレス鋼板		そ の 他		1 ステンレス材を酸洗いたした場合、その廃液は産業廃棄物として適切に処理を行なうこと。 2 舗装版切断時の濁水は産業廃棄物として適切に処理を行うこと。	
12 パネル落下防止措置				消 火 設 備		1 配 管 材 料 屋内一般 ※ 配管用炭素鋼鋼管（白） ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管（STPG370 白管 sch40） ・ 原則としてハウジング形継手は使用しない。 地中埋設 ※ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（VS） ・ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（STPG370VS 白管 sch40） ・ 2 屋 内 消 火 栓 箱 ※ 製造者標準仕様 ・ 標準図（P - ）による。					
13 既存ダクトの再利用				ガ ス 設 備		1 ガ ス の 種 類 ・ 都市ガス 10,750Kcal/nm3 ・ 液化石油ガス 24,000Kcal/nm3 2 配 管 材 料 屋内一般 ※ 配管用炭素鋼鋼管（白） ・ ポリエチレン被覆鋼管（PLSF） 地中埋設 ※ ポリエチレン被覆鋼管（PLP-PLS） ・ ガス用ポリエチレン管（PE） 3 ガ ス メ ー タ ー ※ 貸与品 ・ 本工事 4 ガ ス 漏 れ 警 報 機 外部出力端子（※ 有 ・ 無 ） 5 緊 急 遮 断 弁 ・ 設ける ・ 設けない 6 そ の 他 ガスボンベ転倒防止の鎖は本工事とする。				別表 1	
排 煙 設 備		1 ダ ク ト 2 排 煙 口 の 形 式 3 排 煙 口 開 放 装 置 4 排 煙 風 量 測 定		・ 亜鉛鉄板 ・ 普通鋼板（板厚 mm ・ mm） ・ 天井取付 （ ・ スリット形 ・ パネル形 ） ・ 壁取付 （ ・ スリット形 ・ ） ・ 電気式（遮隔復帰 ・ 要 ・ 不要） ・ ワイヤード 建築設備定期検査業務基準書2016年版（（一財）日本建築設備・昇降機センター）の排煙風量の検査方法に準ずる。		1 処 理 方 式 合併処理 ・ 建築基準法施行令第35条の認定品による ・ 建設省告示第1292号による。第（ ）（ ）方式） 2 処 理 能 力 処理対象人員 人 処理水量 m3/日 3 本 体 構 造 ・ コンクリート製 ・ FRP製 4 放 流 水 質 BOD ppm 以下 5 配 管 材 料 ・ 一般配管用ステンレス鋼管（ ） ・ 耐熱性硬質塩化ビニル管（ ） ・ 配管用炭素鋼鋼管（白）（ ） ・ 6 土 留 め 工 法 ・				名 称 配管類 ・ 給水管 ・ 排水管 ・ 冷温水管 ・ 冷媒管 ・ 弁類 ・ 仕切弁 ・ バタフライ弁 ・ 逆止弁 ・ 緊急遮断弁 ・ ポンプ類 ・ 給用水ポンプ ・ 空調用ポンプ ・ 消火ポンプ ・ タンク類 ・ 受水槽 ・ 高架水槽 ・ 貯湯槽 ・ 膨張水槽 ・ 空調設備工事用機材 ○パッケージエアコン ・ 空調用機（AHU） ・ 冷却塔 ・ ヘッダー ・ 自動制御機器類 ・ 中央監視盤 ・ リモート盤 ・ 給排水衛生設備工事用機材 ・ 衛生器具 ・ 水栓 ・ 組立てマンホール ・ 浄化槽 ・ FRP浄化槽 ・ 動力盤、制御盤 ・ ブローア ・ さく井 ・ スクリーン ・ ・ ・ その他 ・ スリーブ（つば付鋼管） ・ ・ ・ ・	
衛生器具設備		1 掃 除 流 し 2 洗 浄 水 量		排水口形式 ※ 目皿 ・ 鎖付き共栓 改修工事における大便器の洗浄水量の調整 調整を（※行う ・ 行わない） 大便器の洗浄水量の調整は次のとおりとする。 新設の場合：6.5リットル、既存利用の場合：便器の仕様に合わせる		浄 化 槽 設 備					
屋 内 給 水 設 備		1 配 管 材 料 2 配 管 接 合		屋内一般 ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VB） ・ 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管（PB） 地中埋設 ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VD） ・ 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管（PD） ね じ 接 合 ※ 100A 以下 ・ A 以下 フランジ接合 ※ 125A 以上 ・ A 以上 （FVB、FVDとする）		さ く 井 設 備		1 種 別 ・ 浅井戸 ・ 深井戸 2 掘 削 方 式 ・ ロータリー式 ・ バッカッション式 ・ ダウンザホールハンマ式 3 ケ ー シ ン グ ※ 配管用炭素鋼鋼管（黒） ・ 4 ス ト レ ー ナ ー ※ ステンレス製巻線型 ・ 5 電 気 検 査 ※ 連続測定 ・ スポット測定 6 水 質 検 査 ※ 行う（原水全項目） ・ 行わない			
屋 外 給 水 設 備		1 上 水 道 加 入 金 器 2 量 水 器 3 量 水 器 4 配 管 材 料 5 配 管 接 合 6 緊 急 遮 断 弁 装 置 7 水 圧 試 験		※ 不要 ・ 要（※ 別途 ・ 本工事） ※ 貸与品 ・ 本工事（水道事業者の認定品） ※ 水道事業者の規格 ・ 標準図 形 地中埋設 ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VD）（40A 以下） ・ 水道用ポリエチレン二層管（40A 以下） ※ 水道配水用ポリエチレン管（50A 以上） ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VB） ・ 架 空 ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VB） ・ ね じ 接 合 ※ 100A 以下 ・ A 以下 フランジ接合 ※ 125A 以上 ・ A 以上 （FVB、FVDとする） 水道配水用ポリエチレン管は電気融着接合とする 駆 動 方 式 ※ 電気式 ・ 機械式 水道配水用ポリエチレン管は、配水用ポリエチレンパイプシステム協会が推奨する試験方法による。		撤 去 工 事		1 冷 媒（フロン系）の 回 収 ※ 無 ・ 有 （1）冷媒の回収にあたっては、「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（フロン排出抑制法）」に従って行うこと。 また、法に規定するものの他、次の書類を監督職員に提出すること。 （ア）第一種フロン類充填回収業者登録通知書の写し （イ）フロン類の処理に関する証明書（充填証明書、引取証明書等） （2）行程管理票の様式は、監督職員の指示による。 2 家庭用エアコンの 処 分 家庭用のエアコン等で「特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）」の対象となっているものは、本工事では撤去までとし、処分等については、施設管理者へ引き渡しを行う。 3 吸 収 冷 凍 機 ・ 吸 収 冷 温 水 機 等 の 臭 化 リ チ ウ ム 水 溶 液 等 ※ 無 ・ 有 関係法令に従い、専門業者により適正に処理すること。 4 石 綿 含 有 建 材 の 除 去 工 事 事前調査 ※ 行う ・ 行わない 工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等により石綿を含有している建築材料等の使用の有無について調査する。 分析による石綿含有建材の調査 ※ 行わない ・ 行う（箇所） 測定箇所等は監督職員の指示による。 石綿粉じん濃度測定 ※ 行わない ・ 行う（箇所） 測定箇所等は監督職員の指示による。 石綿作業主任者 石綿作業主任者技能講習修了者又は平成18年3月以前の特定化学物質作業主任者の有資格者の内から選任し、法令に基づき、作業の方法、労働者の指導等必要な措置を行うこと。 石綿含有品 ・ フランジ用ガasket（ ・ 配管 ・ ダクト） ・ 配管用成形保温材 ・ 天井材 ・ 外壁（ ・ 塗材 ・ スレート ・ ） 撤去部にアスベストを含む材料が使用されている場合は、適切に処理を行い、必要に応じて官公庁等への届出を行うこと。 石綿含有塗材の塗布された外壁及び石綿含有スレート波板等の外壁面に対して、足場及び配管等の支持のため、アンカーを打設する際にも、石綿作業主任者を配置し、外壁面に対して湿潤状態とし、集塵機付き電動工具を使用する等、飛散防止措置を講ずること。			
屋 内 排 水 設 備		1 配 管 材 料 2 配 管 施 工 3 試 験 4 そ の 他		雑 排 水 ※ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP） ・ 硬質塩化ビニル管（VP） ・ 配管用炭素鋼鋼管（白） ・ 排水・通気用耐火二層管 汚 水 ※ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP） ・ 硬質塩化ビニル管（VP） ・ 排水・通気用耐火二層管 通 気 ※ 配管用炭素鋼鋼管（白） ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP） ・ 硬質塩化ビニル管（VP） ・ 排水・通気用耐火二層管 (1)排水横主管に設ける90°曲管は原則として大曲管とする。 (2)排水縦管の下部曲がり管及び排水横枝管の水平曲がり管は大曲管とする。 満水試験 ・ 行わない ※ 行う 煙 試 験 ※ 行わない ・ 行う 排水の通水試験は、樹への放流を確認し、報告書を作成すること。 （空調ドレン排水を含む） 流しの床下部分の配管を硬質塩化ビニル管（VP）とする場合は監督職員と協議する。（フレキシブルジョイントによる接続は不可） 耐火二層管は国土交通大臣認定及び（一財）日本消防設備安全センター性能評定に基づき、伸縮継手を設置すること。							
屋 外 排 水 設 備		1 放 流 納 付 金 2 配 管 材 料 3 樹 類 4 樹 の 深 さ		※ 不要 ・ 要（ ・ 別途工事 ・ 本工事） ※ 硬質塩化ビニル管（VU） ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管（RS-VU） マンホールは組立式とする。蓋には汚水、雨水等の文字を入れる。 蓋の鎖 鉄製蓋 ※ 要 ・ 不要 塩化ビニル製蓋 ・ 要 ※ 不要 ※ 排水を接続する市町の指針、基準等の規定による。 ・ 以下による。（排水を接続する市町の指針、基準等がない場合） 汚水樹 小口径樹（150mm（流入口径75mm以下に限る））：深さ1,000mm以下 小口径樹（200mm）：深さ1,500mm以下 小口径樹（300mm）：深さ2,500mm以下 雨水樹（バースタ付） 小口径樹（150mm）：深さ1,200mm以下 小口径樹（200mm）：深さ1,500mm以下 小口径樹（300mm）：深さ2,500mm以下							

施設分類			設備機器・配管等の支持、固定			左記のうち、横引き配管などの支持		
防災上重要な機能を必要とする防災拠点等			ガイドライン*			ガイドライン*		
防災上重要な施設			ガイドライン*			標準仕様書		
一般の施設			標準仕様書			標準仕様書		

\*ガイドラインに記載のない内容は、センター指針を適用する。

朝比奈第一小学校				図		作	
藤枝市教育部教育政策課				：		：	
葉梨西北小学校外 1 校体育館空調設備設置工事				図		番	
目		R7. 4		図		機械設備工事特記仕様書（R7. 4） 2/2	

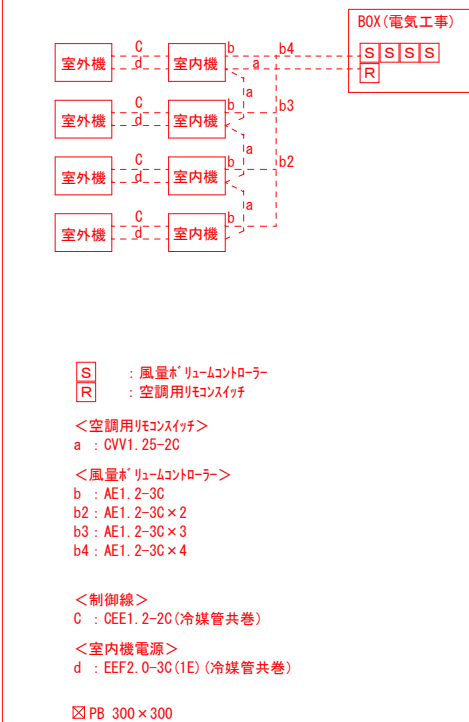
M-02



藤枝市役所教育部教育政策課 静岡県藤枝市岡出山1丁目11-1	建設工事名 葉梨西北小学校外1校体育館空調設備設置工事	図面名 朝比奈第一小学校 平面図（1階）	縮尺	A3:1/200	図面番号 M-03
			日付		

機器表			
記号	名称	仕様	台数
AC-1	空冷ヒートポンプエアコン	参考型番KBHP-GP112-S3	4
		型式：大風量スリットエアコン	
		冷房能力：10.0Kw（定格）	
		冷房消費電力：2.01Kw（定格）	
		暖房能力：11.2Kw（定格）	
		暖房消費電力：2.2Kw（定格）	
		風量：83m3/min	
		外形寸法：室内機H920×W950×D330(+195)	
		：室外機H1350×W950×D330(+73)	
		製品質量：室内機52Kg	
		：室内機90Kg	
		相・電圧：3Φ・200V	
		多機能ワイヤードリコン、風量制御コントローラー	
		可変風量ガイド、ドレンパン(ドレンツケット)	
		スリム型防球ネット、フィルターユニット	

制御・電源システム図



冷媒管保温参考図（屋内・屋外）

※給水設備の保温仕様に準ずる。

※保温筒は40K以上のものとする。

※断熱材被覆銅管の断熱厚さは、液管を10mm以上、ガス管を20mm以上とする。

ただし、液管の呼び径が9.52mm以下の断熱厚さは8mmとしてもよい。

